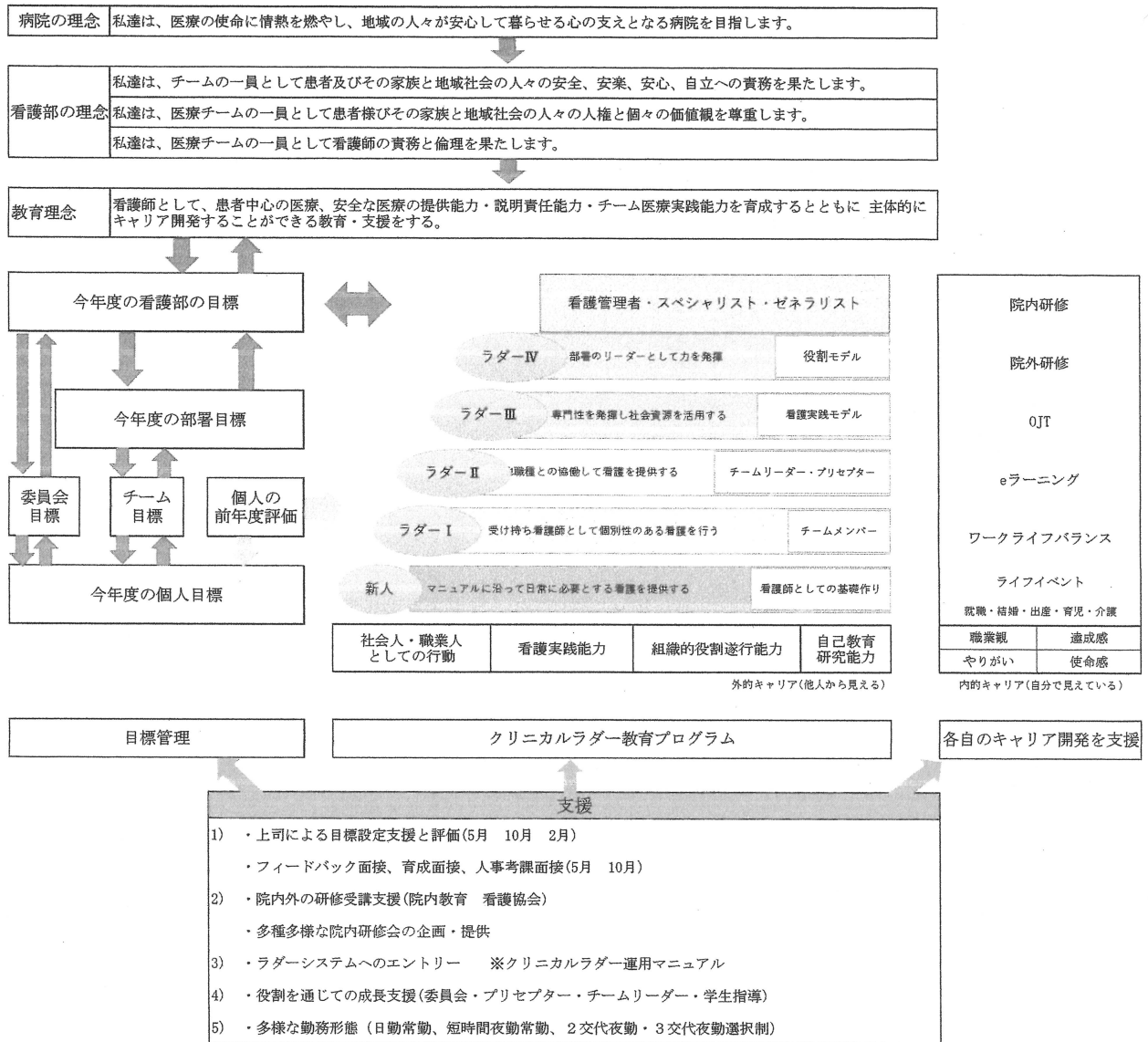


## 看護部のキャリア開発プログラム (DPC)



当院のキャリア開発プログラムは、クリニカルラダー教育に目標管理と個人のキャリア開発を連動させた仕組みになっている。

図の上部には病院の理念、看護部の理念、教育方針があり、左図の目標管理に繋がっている。目標管理での看護部組織の目標・個人の目標と、右図の個人のキャリア開発が、図の中央のクリニカルラダー教育と連動している。中央下の図は目標管理、クリニカルラダー研修、個人のキャリア開発を相互作用させるための面接を中心にした支援を示している。個人のキャリア開発と組織のキャリア開発を相互作用させたプログラムを示している。

### キャリア開発

「個人の生き方へのニーズ」と「組織の活性化へのニーズ」を満たすこと。

組織にいる一人ひとりが組織の資源を活用しながら能力を発揮し、経験を積み重ねて満足のあるキャリアを歩むことで結果的には組織にポジティブなフィードバックが起これ、組織の目標が達成される。

個々の看護職者が社会ニーズや各個人の能力及び生活(ライフスタイル)に応じてキャリアをデザインし自己責任で目標達成に必要な能力向上に取り組むこと。組織の中でキャリアを発達させる場合は、組織の目標を踏まえたキャリアデザインとなり組織はその取り組みを支援するものである。